

部品・原材料調達における取り組み

理想科学は、環境配慮製品の提供に向けて
環境への負荷が少ない部品・原材料の調達に努めています。

解説1 エコステージ

環境マネジメントシステムの一つ。

グリーン調達

当社は、環境配慮型製品を提供するために、グリーン調達を進めています。

製品の環境負荷を低減するためには、製品を構成する部品および材料においても環境に配慮することが必要です。当社は「理想科学グループ グリーン調達基準」により、グリーン調達の基本的な考え方や基準を明確にするとともに、取引先に対し、環境マネジメントシステムの構築を要請しています。現在、国内外の取引先の85%が構築済みで、さらには10%が構築中または構築を予定しています。当社は取引先の環境マネジメントシステムの構築にあたって、支援活動を実施しています。2007年からの支援活動でこれまでEMS認証の一つであるエコステージ^{解説1}を8社が認証取得しました。

今後も取引先とともに、環境マネジメントシステムの構築を進めていきます。

化学物質の管理

2005年12月より、グリーン調達において管理対象とする人体や生態系に影響を与える可能性のある化学物質を、JGPPSI（グリーン調達調査共通化協議会）のガイドラインをもとに定め、製品に使用する材料や部品を対象に調査を実施してきました。当

初の化学物質の含有の有無から、含有量の把握へと管理レベルも向上させてきました。2007年10月には高速カラープリンター、デジタル印刷機、ページプリンターおよびそれらの関連消耗品（インク、マスター、トナー）に含有する化学物質の調査が完了しました。

また、こうして調査・把握した情報を有効に管理して、ステークホルダーからの問合せなどに迅速に回答したり、環境配慮設計にフィードバックできるように化学物質情報管理システムの仕組み構築を2007年5月より行ってまいりました。2008年4月より順次、段階的に運用を開始しています。

こうした取り組みにより、当社はグリーン調達を取引先と連携して進め、環境に配慮した製品を提供していきます。

理想科学グループ グリーン調達基準(骨子)

- ①環境課題に対する改善取り組みを積極的に行っていること。
- ②適用を受ける環境関連法・条例などが遵守されていること。
- ③製造工程及び製品を構成する調達品に当社が定めた使用禁止物質が含まれていないこと。

VOICE !



株式会社日高製作所
代表取締役社長
町田 賢一 様

エコステージの認証取得

数年前より、顧客先からお取引の条件として環境マネジメントシステムの認証取得を要請されるようになってまいりました。

そんな折に、理想科学工業（株）様より、ISO14001を始め各種EMS認証機関のご紹介を頂き、社内で検討した結果、エコステージ1を取得することに決定しました。

エコステージは、5つのステージに分かれていて、ステップアップできることやコンサルティングも行って頂けることで、環境マネジメントシステムの知識が少なくても、指導を受けながら無理なく認証取得できそうな点が判断の決め手となりました。

実際に活動を始めてみると、PDCAをまわすことや、環境用語は聞きなれない言葉が多く、基本的な社員教育にかなりの時間を費やしました。

しかし、環境マネジメントシステムを整備し運用することで環境に配慮するだけでなく、切削油の使用量半減、業務改善、体質強化などにも、環境マネジメントシステムが非常に有効であることが実感できました。

お蔭様で2007年6月にエコステージ1を認証取得することができました。今後は、エコステージ2もしくはISO14001へのステップアップを計画しております。

最後になりますが、『パートナーシップを取っていかないと良い製品ができない』という理想科学工業（株）様の考えのもと、環境マネジメントシステムのご紹介ならびに構築に絶大な支援を頂き、心から感謝申し上げます。